



地域とつながる街のコミュニティスペース
Town library which links community together

一般書・1階ロビー



書架照明付き免費書架/一般書



閲覧スペース

CONCEPT

時と空間の陰 / Shades of Time and Space

電子媒体時代の拡張された図書館は、WiFiの電波の届く範囲そのものである。その領域に内も外もない。タブレットと腰掛けのちょっとしたスペース、ふんわりとした光と陰、そして「涼/温」な熱の優しさがあれば良い。

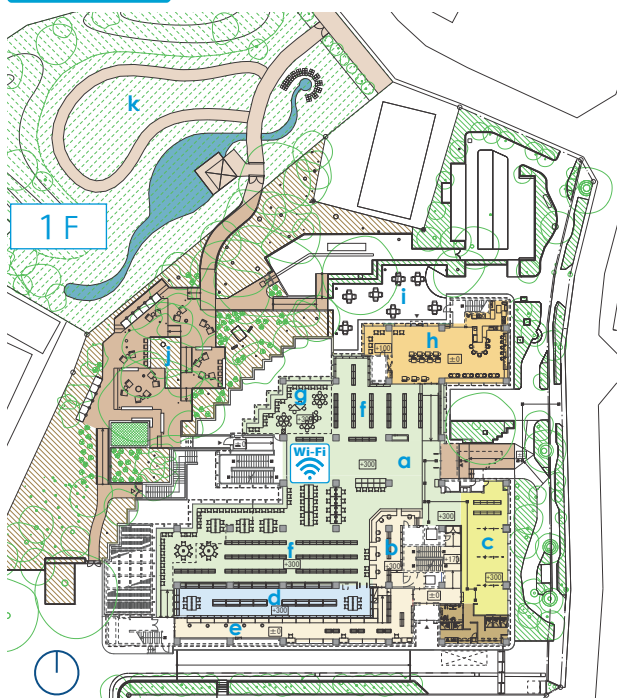
そこで、内部の居住域に微気候環境を作り出す床輻射冷暖房設備に加え、書架から照らされる「ゆるやかな弧」が連続するライトシェードに光を造形して、ラグジュアリーな落ち着いたインテリア空間を生み出した。

外部は、カフェテラスとあわせて既存樹木林と高低差のある地形を生かして、グループ利用に適したデッキを小さなスロープでつないだ。この「木陰」のあるエクステリア空間を「本の広場」と呼び、チェアやベンチを散りばめた。館内WiFiも届くこのエリアは、隣接する公園と連続するブックパークであり、動植物と人が共に暮らす街のリビングでもある。

建築はXLSケールの日陰を生み出すと共に、そこには、「陰」のシークエンスと質感のある「空間」がある。これまでもそして、これからもこのスペースで過ごす人々の「時」に寄り添い続けることだろう。

PLAN

S=1:1000



写真：川澄・小林研二写真事務所

- a. 1階ロビー
- b. 総合案内、貸出・返却
- c. 展示コーナー
- d. 地域資料・参考図書
- e. ワークルーム
- f. 一般書
- g. 閲覧スペース
- h. カフェ
- i. テラス
- j. 本の広場
- k. 読書の森公園
- l. ホール
- m. 新聞・雑誌
- n. 地下保存書庫
- o. 地下機械室
- p. 調べもの
- q. ミーティングルーム
- r. YA(ヤングアダルト)
- s. ハンディキャップサービス
- t. こどもの本
- u. 事務室



こどもの本

DATA

敷地面積	5,105.39㎡
建築面積	1,886.69㎡
延床面積	4,605.78㎡
建ぺい率	36.95%(許容60%)
容積率	86.19%(許容180%)
構造・規模	RC造・地上1階、地上2階
最高高さ	10.23m
軒高	9.4m
階高	5.0m、4.8m、4.2m
天井高さ	一般書：3.2m～3.4m、 こどもの本、調べもの：2.7m
主なスパン	7.0m×7.5m、6.0m×7.5m
設計期間	2018.05～2019.03
工事期間	2019.06～2020.06

既存(1982年竣工) 設計：黒川紀章建築都市設計事務所

TOPICS

全面改修／新たな利用者の居場所「本の広場」

設計時には築36年が経過した、老朽化した設備機器類の全面的な更新時期に合わせ、区民サービス向上を目的として、プラン変更や図書館機能を拡張している。図書資料を収集する元々の役割に加え、個人や地域の課題解決や交流するスペースがある現代的な価値への刷新を試み、15年ほど前に整備された隣地公園との間のランドスケープと合わせて、利用者自らが好む様々な「居場所」を提供している。



本の広場

▶ <http://www.nissoken.co.jp>